

主張

第13回三重

協会医療研究

フォーラムが

平成29年8月

27日ホテルグ

リーンパーク津で開かれ

午後1時から4時間にお

たる14演題の発表と活発

な質疑応答があった。

老健施設の利用

者の対応や方針を決

定するキーパーソン

についての発表があ

り、興味深い質疑応

答があった。低血圧

発作を繰り返す高

齢者に補中益気湯が有

効であったとの報告には

ミトコンドリアの視点か

ら説明があり難解であっ

た。サプリメントの服用

に警鐘を鳴らす発表には

特に興味ある意見が出さ

れた。新肺炎ガイドライ

ンに沿った病院診療の中

で肺炎死亡例の報告が

あった。誤嚥性肺炎の対

応に家族の意見を反映さ

せる方針が興味深かった。

無料低額診療事業にあ

たるソーシャルワーカー

から報告があり、県内施

に地域包括ケアについて

学んだ成果を発表してく

れた。よい報告で拍手が

多かった。将来保険医の

活動に興味を持ち、協会

への入会を要望した。

10分間の休憩の後、後

半の部が開始された。

ファイブリングルを使う療

法はほかにも利用できる

と考えられる。産業界で

のストレスチェックの発表

は面接に注意を払わねば

ならぬ点を痛感した。2

型糖尿病に対し「朝フル・

まご和食」を守らせて薬

要性を教えられた。弁護

士から個人情報保護法の

医療での報告があり、警

察からの質問への対応に

ついて質疑があった。定

刻に会が終了した後、意

見交流懇親会が開かれ料

理もよく盛況であった。

この会は保団連医

療研の主務地を三重

協会が担当し、大成

功を収めたことを記

念して始まった。当

初は演題・参加者を

集めるのに苦労した。

いまや熱心な方々に

支えられ日常診療や勉学

の成果、貴重な症例や工

夫、環境、制度など多岐

にわたり学ぶことができ

る。努力を重ね資力を蓄

え保団連医療フォーラム

の主務地をいつの日か再

び担当したいものである。

第13回三重協会医療研究 フォーラムを終えて

設・手続きにつき質問が

あった。後期高齢者の心

不全、呼吸不全の外來管

理の報告では入院管理は

患者家族の方針が反映

するとの意見が出された。

高田中・高等学校の学生

さんが津生協病院を中心

かかりつけ歯科医とし

て長期の歯周病患者で日

常に支障があり歯磨き治

療で快適である症例を示

す発表があり、生活習慣

との関係の質疑は興味深

かった。歯根の骨の再生

に自己血液から作られた

を使わず成果を上げる報

告は興味深かった。太陽

光発電の実態報告で成果

がなく反対運動も起こっ

ている。宣伝を高め反対

する必要があると思った。

接遇の講師から医院挙げ

て日々努力することの重